

## 支援実施困難に係る理由書

1 支援実施困難となった特定技能外国人

氏名（ローマ字）	TURNER ELIZABETH	性別	男・ <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">女</span>
生年月日	1985年 12月 31日	国籍・地域	米国
在留カード番号 ★2	A B 1 2 3 4 5 6 7 8 C D		
特定技能所属機関	法務株式会社		
機関の住所 <small>（本店又は主たる事務所）</small>	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1丁目1番1号 霞ヶ関ビル202 <span style="float: right;">（電話 03 - 1234-5678）</span>		

2 支援実施困難の内容及びその理由等 ★3

支援実施困難の内容及び理由等	<p style="color: red;">○○○○○○○○○○○○のため、○○○○の実施が困難となった。</p> <p style="color: red;">※ 文章の形式は任意で構いませんが、可能な限り具体的かつ詳細に記入してください。</p>
支援担当者又は委託を受けた実施担当者	<p style="color: red;">入管 太郎</p>

特定技能所属機関又は支援委託を受けた登録支援機関の氏名又は名称 株式会社 入管

支援責任者又は支援担当者の氏名 支援担当者 入管 太郎

電話番号 03-1234-1234 ※

※ 本理由書に記載された内容等の確認のため、連絡させていただく場合があります。

（注意）

- 1 2 「支援実施困難の内容及び理由」欄について、参考様式第3-7号「②届出の事由」又は4-3号「②報告の事由」のAa及びBaでチェックした項目（参考様式第4-3号による報告の場合は「特定技能所属機関における基準不適合等の問題を把握」を除く。）について記載。
- 2 複数の特定技能外国人について、未実施の支援内容等が同一の場合には、氏名欄に「別紙のとおり」と記載した上、対象の特定技能外国人の氏名等を記載した別紙（任意様式）を添付することとしても差し支えない。

## 支援実施困難に係る理由書 記載上の留意点

該当番号	留意事項
★ 1	参考様式第3-7号又は4-3号（届出書）「②報告の事由」のAa又はBbでチェックした項目（参考様式第4-3号においては「特定技能所属機関における基準不適合等の問題を把握」を除く）について、当該書式に内容及び理由等を記載して、届出書に添付してください。
★ 2	届出を行う時点において特定技能外国人が所持している <u>最新の在留カードの番号を記載</u> してください。
★ 3	当該事案について、支援実施困難の内容を具体的かつ詳細に記載してください。また、1号特定技能外国人支援計画書において実施予定であった支援について、実施困難となった場合（Aa欄にチェックがある場合）は未実施の理由も記載してください。 なお、欄内に書ききれない場合は別紙（任意様式）を添付していただいで差し支えありません。